するの（２）

をくにも。のとしてなへ

きなのあと、をくときにはがです。

のれで、ののガラスにひびがっていたり、にがじていたりするおそれがあります。

しているで、がきるかもしれません。

や、などのにしてください。

のぎわやのくなどはかず、カバンなどをっていれば、にえてをするようにしてください。

また、できるだけではかず、のたちとしながら、やなどなにかってください。

　げるときにすること（２）

をくにも。くのとしてなへ

きなのあと、をくときにはがです。

で、のガラスやがれているかもしれません。

げているときに、またがきるかもしれません。

からがちてきたり、がれたりするかもしれないのでをつけてください。

のやのくなどはかないほうがいいです。

からがちてくるかもしれないので、カバンなどでをってください。

できるだけでげないで、くにいるたちとしながら、やなどなにげてください。